

東由利村報

No. 66

37・7・2

発行所 秋田県東由利村役場

印刷所 株式会社 本間印刷所

紙 面 案 内
 P2 青少年健全育成大会
 第7回畜産共進会
 農地相談室
 P3 青少年健全育成大会
 意見発表要旨
 P4

全国注目目の第六回参議院議員
 通常選挙は終った。
 七月一日、即日開票が行われて
 秋田県の地方選出議員には鈴木
 寿氏(日本社会党)の当選と決
 り、全国区も三日には当落が判
 明する。本村の地方区、全国区
 の得票数は別表のとおりである
 投票は午前七時から一勢に行わ
 れ、本村では投票総参加運動が
 実を結んで有権者の関心もかつ
 てないもり上りをみせ、投票率
 八六・二二パーセント(当日有
 権者数五〇七九、投票者数四三

かつてない選挙民のもり上り

第6回参議院選挙終る

七九)という成績を納めた。ち
 なみに前回の投票率は五七・三

県知事・農協合併促進に強い態度

▽知事招集の全県市町村長会議は六月十一日開催され、知
 事は県政方針説明の中でとくに農協合併の促進を強調、農
 協合併を進められない市町村は共同精神に欠け、事業遂行
 も困難と考えられるので農業構造改善事業市町村の指定は
 もちろん、いろいろな援助にも考慮を加えなければならな
 いと言明した。
 ▽六月十八日開催された全県婦人部大会で、知事は婦人部
 の活躍が農協の発展に大いに力があずかった。これからは
 合併促進のためさらに団結の力を生かしていただきたいと
 あいさつした。

黒沢・倉林道の開設に着手

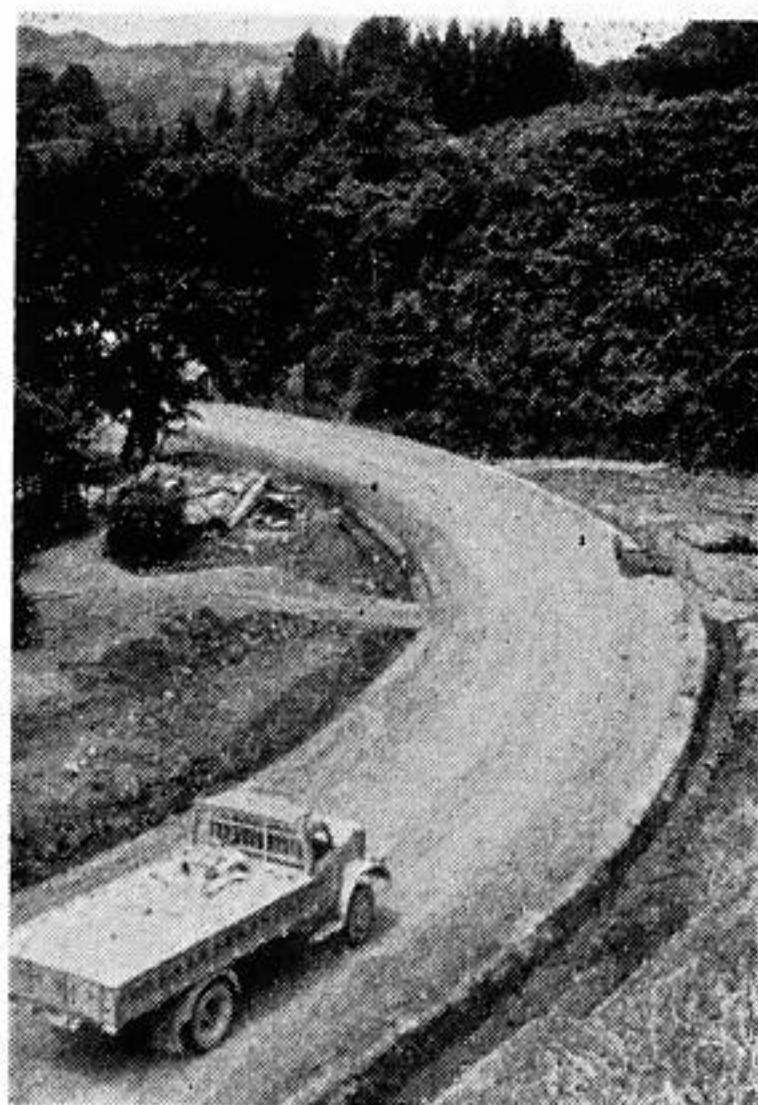
笹倉林道3号橋架替なども

黒沢林道及び倉林道の開設工事
 は入札も決って近く着手される
 黒沢林道は全体計画六〇〇〇メ
 ートルのうち昭和三十年まで一
 六九〇メートルを完成し、その
 後中断されていたが本年はさら
 に四六〇メートルを延長しよう
 というもの。

また倉林道は新規開設で板戸地
 内の国道より分岐

して倉とを結ぶ全
 体計画二〇〇〇メ
 ートルのうち、本
 年は四六〇メー
 ルが開設される。

両線はともに自動
 車道で巾員は三・
 六メートル、黒沢
 林道の工事費は二
 〇〇万円で請負広



国道根城地内………

………第1種改良工事完成

川精治氏(蔵)、倉林道は工事
 費二一〇万円で請負柳沢利一氏
 (蔵)である。
 なお同じく林道関係で高村林道
 災害復旧工事三六メートル(工
 事費五八万円・請負広川精治氏
)笹倉林道三号橋の永久橋架替
 工事(工事費一一七万円・請負

先に行われた技能士(建具)試
 験の本村関係の合格者は次のと
 おり。
 ▽一級 佐々木千代松(大琴)

技能士試験合格者

長谷山直助さん(地下の沢)は
 去る五月三日、三河島の列車事
 故で死亡された三男・昭男さん
 の香典がえしとして、玉米中学
 校に一万円寄附された。

玉米中に香典がえし

無電灯部落の茂沢・高村・大台
 三部落に、長い間の念願が実現
 してこのほど電気導入が本決り
 となった。
 部落戸数は茂沢五戸、高村一八
 戸、大台一六戸(高村・大台は
 それぞれ分校も含む)で工事主
 体は各農協、総工事費七〇八万
 円、このうち国庫補助金二三五
 万円、村補助金一〇〇万円がみ
 こまれている。
 なお、工事の完了は十一月に予
 定されている。

待望の電気

茂沢・高村・大台に

七、前々回は七七・三七で今回
 はいずれよりも大きく上まわつ
 ている。なお投票区別では第五
 (松柴)の九七・六二パーセン
 トが最高である。

地方区得票数

〈有効投票4193〉

長谷山行毅(自民) 2778
 鈴木 寿(社会) 1283
 鈴木 義雄(共産) 131

全国区得票数

〈有効投票3929〉

稲浦 鹿蔵(自民) 334
 山崎 齊(自民) 317
 丸茂 重貞(自民) 288
 辻 武寿(無所) 261
 日高 広為(自民) 185
 小林 武(社会) 185
 加藤シヅエ(社会) 182
 横川 正市(社会) 154
 野知 浩之(自民) 152
 聖成 稔(自民) 139
 小西 英雄(自民) 120
 北村みつる(社会) 114
 大谷藤之助(自民) 113
 田中 一(社会) 95
 山高しげり(無所) 78
 安田善一郎(自民) 75
 鈴木 強(社会) 67
 手島 栄(自民) 62
 江藤 智(自民) 61
 松村 秀逸(自民) 52
 岩間 正男(共産) 51
 野溝 勝(社会) 48
 大坪 藤市(自民) 44
 小田 俊与(諸派) 40
 林 塩(無所) 39
 森 八三一(同志) 36
 天坊 裕彦(自民) 33
 東 隆(民社) 27
 藤原 あき(自民) 26
 古谷 敬二(自民) 25
 山下 春江(自民) 24

▷全国区得票数以下省略

▷小数点以下あん分数省略

小松吾亮(十
 二の前) 岳石
 徳二郎(老方
) 遠藤忠(五
 海保)
 ▽二級 佐々木
 日出夫(大琴
) 佐々木輝男
 (大琴) 阿部
 寅秋(小倉)

耕作に支障きたす隣の木

【問】私は甲さんの屋敷の隣の水田を耕作しています。甲さんは私の水田の近くに松の木を植えました。年がたつにつれて枝葉が茂つて、私の田の上のび、蔭を落すようになりました。また根も境界を越えてのび、耕作の障害になるばかりでなく、肥料を吸いとります。このように、収かくにも非常に影響するようになりまして、根や枝を切りとるように申入れたのですが、甲さんは応じてくれませ

農地相談室

【答】隣の土地にある竹木の枝が境界線を越えてきた場合にはその竹木の所有者(甲)に対して、その枝を切りとるように要求できます。また隣の土地にある竹木の根が境界線を越えて侵入してきた場合には、これを自分で切りとることが出来ます(民法二二三条) 民法にはこのように枝や根については規定がありますが、竹木の落す蔭につ

事故・非行の防止に総力

青少年健全育成大会開かれる



り、関係者が多数出席した。大会は午後一時より老方小学校鼓笛隊の演奏で幕を開け、児童憲章の朗読、青少年協議会長である阿部村長の大会あいさつ、木内県議由利福祉事務所所長らの祝辞村内各機関・団体代表による意見発表、県婦人児童課長横山一成氏の記念講演、五項目にわたる大会宣言、玉来中学校ブラスバンドに合わせて全員が県民の歌を

乳牛部門は確固たる地歩

和牛出陳にもつと熱意を

第7回畜産共進会

第七回村畜産共進会は六月二十六日、台山馬検場で開催された。これには和牛一三頭、ジャージー種乳牛七〇頭(

経産牛・成牛十二カ月以上・同以下の三部)が出陳された。とくに今回の出陳乳牛はいずれも村内産で、これは酪農事業が確固とした地歩につてきたこ

とは別段の規定はありません。しかし、いくら自分の所有地だからといって、むやみに大きな木を繁茂させて、隣地の農耕に重大な損失を与えることは「権利の濫用」として許されません。そこでこのようなことを頭において、枝や根を切りとるように甲さんに交渉してみるようにおすすめます。どうしても甲さんが応じないときは、農業委員会に調停を依頼するとか、地方裁判所に民事調停法による農事調停を申立するのもよいと思います。

との証差であり、またいずれも飼育管理良好なものばかりで将来にかぎらない希望をつながせた。ただ今回も和牛の出陳頭数が不足であったが、乳牛とはちがつた経済価値をもち、そして村内の飼育頭数も漸増している。おりからもつと管理に熱意を入れて、沢山出陳されてよかつたのでないかと考えさせられた。この共進会を機会に、芳賀県畜産課長も視察に来場されて授賞式を前に飼育農家の人々に「農業構造の改善と畜産の役割」について親しく講演され、また山本村森岳地区からも視察員が来村した。

【和牛】

①はなかく(鈴木盛・袖山)第三かもあさ(伊東高雄・小倉)②第一くらちよ(畠山広正・大吹川)あやめ(佐藤勝・五海保)ほおねん(阿部亮一郎・小倉)ふじひめ(佐藤太一郎・新処)

【乳牛】経産牛

①ミツタヴェール(伊東庄一郎・新田)②ピツクウイード(小松惣吉・黒沢)

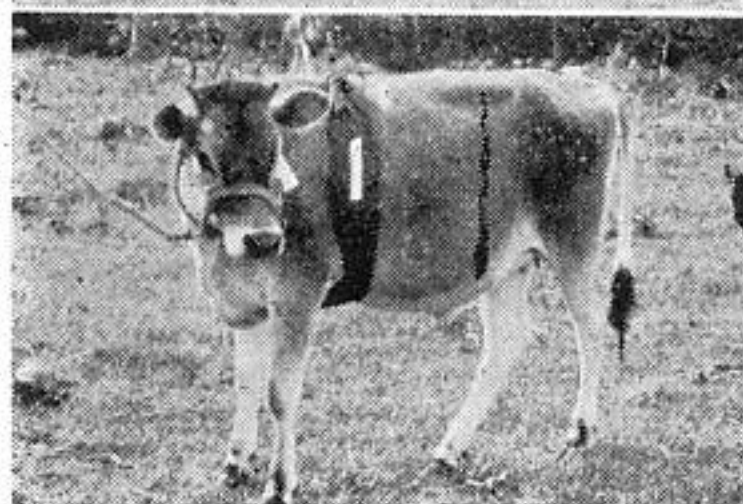
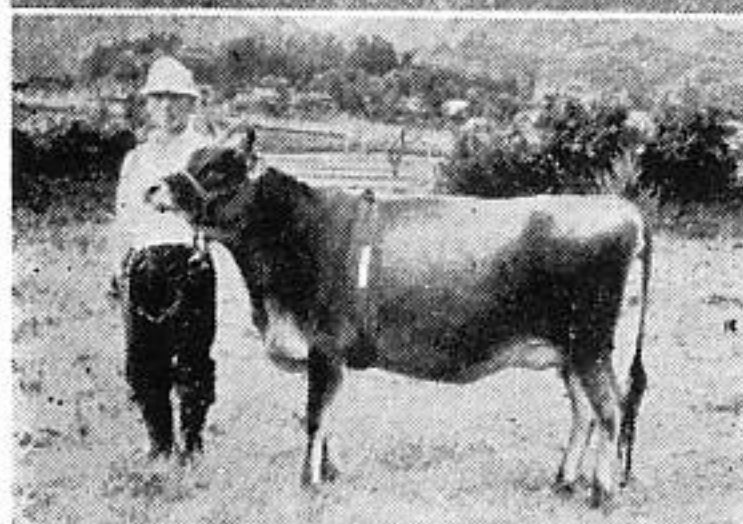
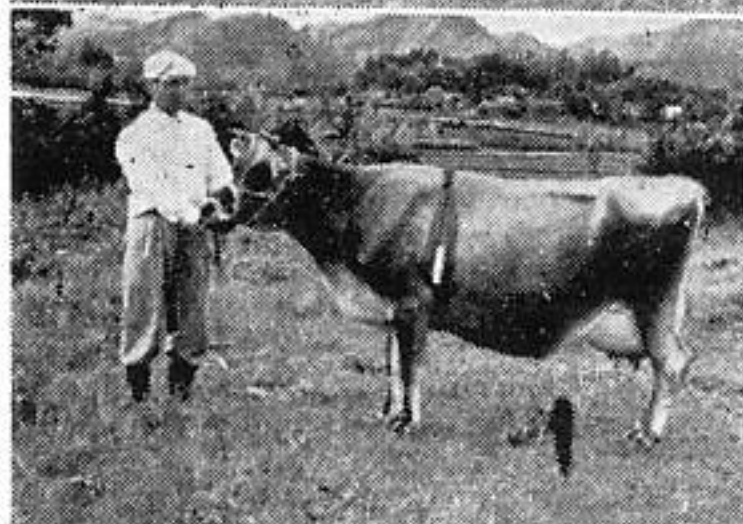
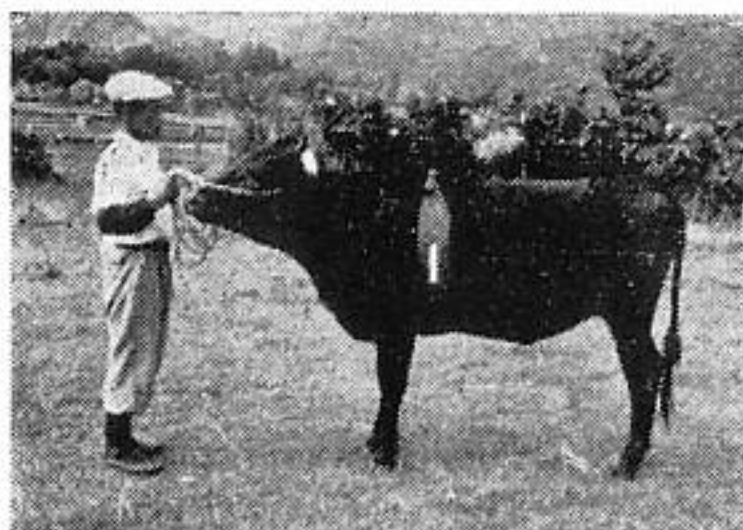
【乳牛】12カ月以上

①アスベン(小松次男・五海保)オケアノス(大庭喜右門・舟木)②センシテープ(畑山清一下吹)第三グリランド(宮塚昭三・新町)ムアヘン(小松光治郎・新町)三五一一五三五(佐藤文一郎・高戸屋)デアアハ(阿部直一郎・岩館)

【乳牛】12カ月未満

①第四グリランド(宮塚昭三・新町)②(小松文一・中通)(大日向忠・宮ノ前)(佐藤貞三寺田)

▽写真上から入賞牛のはなかく・ミツタヴェール・アスベン・第四グリランド



親の認識・地域の理解を新たに

学校教育が全てでない！

青少年健全育成大会の意見発表から

青少年の美点をのぼす

教職員代表・佐々木二郎氏

(蔵小学校長)

▽本村の
青少年は
オセジぬ
きにして

ほんとうにりつばである。われわれはある意味でこの青少年の健全さに寄りかかつていないだろうか。これからもちよつとしたゆდანから、この健全さをそこねないようにしていかなければならないのでないか。

▽ある一部の非行を問題にするより、美点をもつと取り上げてそれを伸ばしていきたい。少ない非行を強く出せば健全さになりユガミが生ずるので、これを平板的に取り上げてはいけない悪いからなおす、でなく、良いことを延ばすという謙虚な出発をすべきである。

▽青少年の指導の面で、大人中心の考え方が強いのでないか。いわゆる実利主義、速効主義的

に考えてはいけない。青少年活動などの目的や効果は実益ではないはずだ。

▽子ども中心のことを考えたり実行に移したりする場合、一部にはヒマツブシと考えられがちであるが、学校などで子どものことを話しあつたりすることが、どうしてヒマツブシなのだろうか。親たちは経済第一主義であつてはいけない。つまり金が残つても、子どもの不安が残つたのでは、将来の心の希望をつんでしまう結果になる。

▽また教育上、指導者側に責任転換があつてはいけない。先生に教育の全部をまかせていると考えること自体に問題がある。もつと学校との結びつきを大切にしないと、中間に浮いてしまふのは子ども自身である。

信頼し話しあえる家庭

婦人会代表・阿部マサエ氏

(東由利村連合婦人会長)

▽夫と妻、あるいは親と子は一番親しくて反面、感情にはしり

やすいものである
このように
に子に對

して親が権力で一方的に叱るとそれはどんなに正しいことであつても子どもは不満をしめす。叱る場合は子の立場、あるいは理由を聞いてやるといった心がまえが必要がないか。家族一同信頼し、理解しあえる家庭をつくることである。

▽いまの子どもにはいたわりと「礼儀」に欠けていると思われる。あいさつなども意味がないと考へてはいけない。ちよつとしたあいさつからゆつくりした親しみが生れるものである。▽戦後、親たちも学校でも子どもに對して甘くなつたのでないか。きびしい態度の愛情も必要でないかと反省される。

まず大人がしつかり

児童生徒代表・工藤良子さん

(下郷中学校三年)

▽青少年
の健全を
叫ぶまえ
に、何よ

り影響を与える大人がしつかり

村内四千人の青少年は、社会や家庭の保護育

かうよう次の事項を掲げ、実践を期するものである。

成の中で、あるいは学校教育の中で、次代の後継者として成長しており、そのめざましい体位の向上、積極的な生活態度など、格段の進歩をみるにいたつたことはまことに喜ばしいことである。

しかしながら、社会が期待をもつこれら青少年の中には、はげしく揺れる社会の情勢に適応できず、非行を重ね、遂には不良化して反社会的行為をする者があることは遺憾にたえないことである

宣言

④ 青少年をとりまく環境
浄化に努める。

③ 地域社会こそつて組織的に青少年の補
導育成に努める。

② 青少年をよく理解し、社会の一員とし
て尊重する。

① 青少年の活動の実態をとらえ、社会の
情勢を察知して家庭教育の方向を確立
する。

⑤ 青少年の道義感を高め秩序を重んずる
心情を養い、自主的、協調的活動に對
しては極力援助をはかる。あやまちに
對しては愛情ときびしさをもつて積極
的に補導に当る。

右宣言する。

昭和三十七年六月十八日

東由利村青少年健全育成大会

してほしい。公共物をそまつにするなど道徳心に欠けている大人、あるいは封建的な家庭などぜひ改めてほしい。

▽地区青少年代表者会議に出席したが、その話しあいの中で①家庭で一番楽しいときは、夕食後一家そろつて話しあつたり、団らんしているとき②反對に家庭でイヤなときは家族の中でイサカイがあつたとき、父が酒に酔つて家族に迷惑をかけるとき③また親たちに望むことは、いまの子どもは生イキだ、理くつが強いなどと簡単にかたづけけないで、よく話しあつたり相談してほしいなどが主であつた。

家庭がつまらないから悪の仲間に入つたりすることが多いので外よりも楽しく明るい家庭をつくり非行の現因となる環境をなくすることが大切である。

▽同じく話しあいの中で農村の学力低下が問題になつたが、その現因として①競争意識が少ない②農家は手伝が多い、などが上げられた。家庭で、地域でもつと勉強しなければならぬという意欲を、周囲でつくり上げていたきたい。

▽交通事故をはじめ、学校での事故も多くなつた。事故を未然に防げるよう学校などの施設の完備を望みたい。

私たちを労働力と考える

児童生徒代表・畠山基保君

(玉米中学三年)

▽両親は
私たちの
立場をも
つと理解

してほしい。宿題などあつた場合、用事をいつけられると困つてしまう。また遅く帰つたときガミガミおこられるが、私たちの生活や行動に對して注意すべきはして理解してほしい。▽親たちは仕事の手伝わせ方を上手にしてほしい。仕事を計画的にして分担を決めてもらふと私たちの生活の規律もよくなると思う。

そして仕事のあと、一言「ゴクロウサン」とねぎらいがほしい

【4面へ続く】



カ イ コ ・ こ と し も 豊 作

第5令期に入り、営けんも真近いとあつて養蚕農家はいまもつとも多忙である。しかしこの忙しさも前後わずか1カ月間で、多い人では10万円もの粗収入があるといつて所得倍増にけんめいである。

【写真は上ぞくを前にしたカイコ、ここにも省力栽培の波が及んでいまはもつばら平飼いがさかんである】

卒業後の就職のことを考えるとジツとしていられない。

それに社会は定時制高卒者を嫌っている傾向にあるが、このようないへダタリをつけられると学ぼうとする意志もくじけてしまふ。定時制高校を平等な目で見守り、平等な手をさしのべていただきたい。

24時間の生活を見守る

子ども会世話人代表・

志村金之助氏(新町)



▽PTAなどで青少年の非行の話しをする座がシラケてしまう。この地域では問題が少ないことから興味をもてないだろうが、社会的様相からして子どもの周囲、ある

すでに赤痢患者2名

7月20日まで「夏の健康を守る運動」

伝染病の季節に入った。

県では六月二十一日から今月二十日まで「夏の健康を守る運動」を展開しているが、本村ではすでに二名も赤痢患者が発生している。

赤痢はこれから十月頃までが最も危険な時期なので各家庭の注意が肝心である。

赤痢菌に冒されると一日七(潜伏期)たつと全身倦怠食欲不振、腹痛、下痢等の症状が起きる。最初の一回三回は普通の下痢便で間もなく粘液や血液や膿が混りシブリ

いは子ども自身には事故を起す要素が多いことを考え、もつと関心をもつていかなければならない。

▽親は自分の子どもの成績があるいはしつけなどには熱心であるが、友だちどうしのつきあいや行事に参加することなどには関心が少ない。お互い子どもどうしの接しよくから社会性を身につけさせることも大事なことでないか。

▽子どもの二十四時間の生活を見守る大人があつてよいのである。学校では先生、地域では地域の大人たちが自覚して責任をもつべきである。

▽子ども会をすすめていく場合一部の篤志家の熱意だけでは長続きしない。地域全部のより上りが必要である。そして子ども自らの力を尊重し長い努力と長い目で見守ることが大切である。▽まだ子ども会の結成されていないところは、子ども自身は望んでいるが、大人たちの理解がまだそこまですていないのである。指導機関などで地域の人々とヒザを交えて話しあいをするれば気運も高まつてくると思われる。

▽地域で子ども会の世話人を選

バラを伴い何回となく便所に行く

これが赤痢の症状である。赤痢に対する予防は極めて簡単で

①暴飲暴食をさけること②生水を飲んだり、生ものを食べたりしないこと③下痢を催したら直ちに医師の診断を受けること④素人療法はしないこと⑤そして用便後はもちろん食前、食後の手洗い、外出先から帰つたらかならず手を洗う癖をつける。

これさえ実行すればまず、赤痢は防げる。

ぶ場合、役員のようにして選ぶところがある。もつと子どもに親しまれ、熱意をもっている実際的な人を選ぶべきである。また子どものリーダー養成に力を入れていく必要がある。

農村にこそ「遊び場」を

児童委員代表・小松幸子氏

(老方)

▽文明の発展は生活に多くの恩恵をもたらしたが、その変転が激しいため問題も多くなつた。交通事故もその一つで、その対策として農村にこそ子どもの遊び場をつくつてやるべきである。都会では遊園地や公園などがあるが、農村ではちよつとした空地でも耕されているため危険な路上での遊びを余ぎなくされる。もつと真けんこの問題とつ組むべきである。

▽非行問題で考えさせられることはマスコミの影響である。マスコミは人格を変える力を持つているといわれるが、思考力・忍耐力の不足から心理的に不安定になり、それが非行と結びつく。これまでの体験からも共通していえることは非行の現因は「貧しさ」でなく、満たされない不満をもっている子どもに多いということである。

このことから家庭教育がいかにむずかしいものであるか、親の愛情と智慧がいかに大切であるか、家庭の人間関係と教育を根本的に考えなおさなければならぬときである。

▽児童相談所の正しい理解を望みたい。子どもに悪の芽が出かかったとき早期に、適切な措置を受けるところが相談所であるが、一度この門をくぐると「非行少年」のラク印を押すという誤った考えがある。したがって社会の白眼視をさけるため、肉親も先生も表面化にしないで手おくれになるという不幸な例があまりにも多い。

こんなことのないように正しく理解し、愛情でつつんでやることは地域全員の任務でないか。

定時制に平等な目と手

学生代表・工藤次雄君

(本荘高校下郷分校2年)



▽定時制高校に対する理解をもつてほしい。

▽学校では病気以外の欠席が多い。これは学校の休みに仕事をさせないで、私たちが労働力と考え、忙しいときは簡単に早退させたり休ませたりするためである。もつと私たちが勉強に励むことができるように、協力していただきたい。

全日制と比較した場合、学力は劣っているが、反面学ぼうとする意欲、よい社会人になろうとする意欲が強いことには確信をもっている。

全日制にくらべると定時制の充実の度合いは十分の一にも足りないし、あらゆる面で発展の度が少ない。定時制高校であつても在学中も満足でき、卒業後も満足できるものでなければならぬし、どれ一つ欠けても充実しているとはいえないのでないか。

▽このようなことから社会に望むことは、定時制高校共通の問題である①教師の不足②教材等の不足の解決である。私たちは